

施設などのご利用 (1F受付・事務所)



●お部屋

- ▶部屋：会議室・多目的室・和室・音楽室・ホール・体育館 ほか
- ▶時間：午前(9～12:00) / 午後(1～5:00) 夜間(6～10:00)
- ▶料金：お部屋と時間帯によって変わります

●印刷機

- ▶時間：午前9:00～午後9:00
- ▶料金：製版1枚40円・インク代1枚0.4円・用紙1枚0.9円～(持ち込みも可)

●コピー機

- ▶時間：午前9:00～午後10:00
- ▶料金：1枚10円(白黒のみ)

●住民票など証明書の発行

- \*本人、または同一世帯の方のみ申請できます。
- ▶取扱い証明書類：住民票の写し、住民票記載事項証明書、市府民税課税証明書、印鑑登録証明書
- ▶時間：午前10:00～午後5:00
- \*くわしくはお問い合わせください。

◆TEL/072-722-7400

相談窓口のご利用 (1F事務所)

- (お気軽にお問い合わせください)
- ▶相談内容：人権・就労・進路・奨学金・総合生活相談
- ▶時間：火～日の午前9:00～午後5:00 \*祝日も相談可。
- ◆TEL/072-722-7400

らいとぴあ21は「差別と偏見にとられることのない市民の幸福を追求する人権文化の推進を図る」という設置目的のもと、これまで市民と協働で事業をすすめてきました。その使命を受け継ぎ、2010年4月から指定管理者として「特定非営利活動法人 暮らしづくりネットワーク北芝」がらいとぴあ21を運営しています。これまで地域の暮らしづくりで培ってきた法人としての活動とノウハウを活かし、地域住民や利用者にとってさらに身近で様々なニーズに応えられる「らいとぴあ21」。誰もが気軽に来館でき、市民とともにつくる「らいとぴあ21」。そんなふうになさえあい・おたがいさまの心を地域で育めるような場、拠点づくりをめざします。

図書館のご利用 (1F)

- ▶時間：火～日の午前10:00～午後5:00
- ▶催し：青い鳥による『おはなし会』... 毎月第2土曜日11:00～11:30(無料)
- \*本によっては、図書館にないものをリクエストすることもできます。
- ◆TEL/072-722-7195



子育て支援センター

- 『おひさまルーム』のご利用 (2F)
- オープンスペース(未就学児と保護者の方がプレイルームで自由に遊んでいただけるように開放しています。)
- 月・木の午前10:00～正午
- 月～金の正午～午後1:00【お弁当ひろば】
- 月～金の午後1:00～午後4:00
- 毎月第4木の午前10:40～午前11:10【おはなし会】
- \*その他、年齢限定のオープンスペースなどは市広報「もみじだより」に随時掲載します。
- ◆TEL/072-723-5433 <相談>072-721-8845



こどもの居場所・育成支援

- 『ぴあぴあルーム』のご利用 (1F)
- ▶時間：火～金の学校放課後～午後5:30
- 土・長期休みの午前9:00～午後5:00(月・日・祝休み)
- \*ご利用には登録が必要です。
- \*その他様々な事業を行っています。(学習・スポーツクラブ・集団あそびプログラムなど)
- ◆TEL/072-722-7004 (午前9:00～午後6:00)



# らいとぴあニュース

Raitopia21 news letter

■発行 / らいとぴあ21(箕面市立萱野中央人権文化センター) ■発行日 / 2015年3月1日 No,31



もくじ

- P.2 震災に学ぶ
- P.3 専門的な相談ってどんなことができるの？
- P.4 みんなで作るおやこ企画進行中！
- P.5 麦の子コラム
- P.6 ライトピック
- P.7 おひさまルーム コラム・図書コーナーおすすめの本



## イベント・講座情報

### ■ よりみちコンサート...3月21日(祝・土) 午後2:00～3:00

楽器のウード、ダルブカによるアラブ音楽の演奏  
出演：森内清敬さんと常味裕司さん



### ■ らいとぴあ21連続企画 震災に学ぶ 阪神・淡路大震災写真展「街が消えた」...3月24日(火)～4月8日(水)

### ■ 春のつどい...3月26日(木) 午後2:00～4:00

場 所：らいとぴあ21・3階ホール  
内 容：八老劇団公演・箕面市立第二中学校吹奏楽部演奏  
定 員：100名(申込順) 対象：箕面市在住のおもに60歳以上の方  
参加費：無料(飲み物のふるまいあり)  
お申込み・お問い合わせ：萱野老人いこいの家(電話724-3275)



●くわしくは「らいとぴあ21」まで! 722-7400

らいとぴあブログ <http://raipinews.seesaa.net>



## らいとぴあ 21 連続企画 震災に学ぶ

らいとぴあ21では、震災を再び考えるきっかけとなるように、1F展示コーナーにてさまざまな催しを行います。

阪神淡路大震災から20年目を迎え、東日本大震災から4年を迎えようとするこの機に、震災についてぜひ一緒に考えませんか。

### ●東北の新聞常設コーナー

ニュース等ではあまり大きく扱われなくなった東北の話題。

しかし、現地の新聞では「復興をめざす若者」「山形県の商店街が宮城県の商店街へ復興支援」「JR石巻線の運転再開」など復興の歩みを伝える記事がたくさんあります。

一方で「災害公営住宅の完成」にともなう「仮設住宅の空室の増加」、さらに「仮設住宅の防犯上の問題」というように、復興が進んだからこそ浮き上がってくる問題が記されており、新聞をちょっと見るだけでも、復興への歩みが一律ではないことも思い知らされます。ぜひ東北の新聞を読み、らいとぴあへお越しください。



#### らいとぴあで読める 東北の新聞

- ・福島民報・岩手日報
- ・河北新報・三陸新報
- ・石巻日日新聞

### ●阪神・淡路大震災写真展「街が消えた」

被災前から長田の街を愛し撮影してきたカメラマン・牧田清さん（故人）が撮影した震災直後の神戸市長田の写真展を開催します。



1F展示コーナーにて 入場無料  
3月24日(火)～4月8日(水)  
※3月30日、4月6日は休館

すでに終了した企画

「親子で学ぼう！防災ワークショップ」

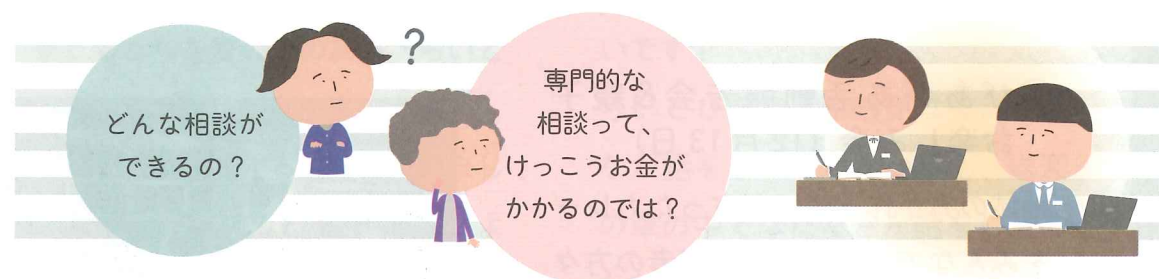
レポート→ P6 raitopic へ



## 専門的な相談ってどんなことができるの？

さまざまなこまりごとの中には自分だけでは解決が難しく、より専門的な知識や情報が必要な場合もあります。

らいとぴあ21の総合生活相談では課題に応じて解決をお手伝いするだけでなく、専門家と連携を行い、より専門的な相談につなぐお手伝いも可能です。



債務のことや、日常生活や労働にかかる法律については

→ 弁護士さん・司法書士さんに

遺言や相続の書類、行政機関に提出する書類のことなら

→ 行政書士さんに

収入のことや人生設計にかかるお金のことは

→ ファイナンシャルプランナーに

雇用保険、医療保険、年金保険など社会保険に関することは

→ 社会保険労務士さんに

収入など条件によっては「法テラス」という制度を使って、無料法律相談や、必要に応じて弁護士・司法書士費用などの立替えができます。

また、箕面市役所でも法律、司法書士、行政書士の無料相談を行っています。（日時や詳しい内容は箕面市のホームページや「もみじだより」をご覧ください）

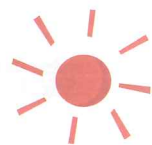
まずは、お気軽にお電話いただくか、  
直接らいとぴあ21(1階受付)までお越しください。

◆日時 火曜日～日曜日\*祝日も相談可  
午前9:00～午後5:00

◆電話番号 072-722-7400



## みんなでつくるおやこ企画進行中！



地域教育課では「保護者の方にらいとぴあの教育活動をもっと知ってもらいたい」「スタッフだけでなく保護者や地域の方達と一緒に子ども達の豊かな放課後を作って行きたい」という思いから、2学期後半よりぴあぴあルーム利用の小学生や保護者を対象に親子イベントを実施しています。

### ①ぴあぴあ活動報告会&親子お楽しみ会 (12月13日)

地域の方が作ってくださったカレーをみんなで食べた後、保護者の方々には写真を中心にした活動報告と意見交換を行いました。後半は報告会の間、中高生サポーター達と遊んでいた子ども達と合流し、親・子・スタッフもごちゃまぜになって集団あそびで盛り上がりました。



▲親子一緒にじゃんけん列車

のアイデア出し会議をしている間、子ども達が焼きそばを作ってくれ、後半は総勢40人での楽しい焼きそばパーティーとなりました。

今後も保護者のみなさんと企画会議を重ねながら3月29日(予定)の春の親子運動会に向けて準備を進めていきます！

ご協力頂ける方は是非地域教育課スタッフまでお声かけ下さい。

### ②春の親子運動会企画会議 (1月30日)

報告会で出たアイデアをもとに、保護者と一緒に作る企画として春の運動会の企画会議を実施しました。保護者とスタッフが日程やプログラム



▲スタッフと保護者の方との意見交換



麦の子コラム

送迎は楽しみがいっぱい！

文/まい



麦の子の一日は子どもたちの送迎から始まります。平日は学校へ、土曜や長期休みは自宅へお迎えに行き、子どもたちを麦の子のある「らいとぴあ」まで乗せて走ります！

麦の子号が到着すると「待ってました〜！」と笑顔になる子ども達に「よし今日も頑張るぞ！」とパワーをもらいます。

この“子どもたちと出会う瞬間”が一番の楽しみです。「やあ！」と手をあげる子、大きな声で挨拶する子、見つけたら勢いよく走ってくる子、チラッと見てニコッと笑う子もいれば、なぜか毎回照れて恥ずかしがる子など、一人ひとり違った形のあいさつがあっておもしろいです！みんなが乗り込んだ車内はいろんな話で盛り上がります。今日来る予定の友達やプログラムを確認したり、学校の給食や家の夜ご飯の話をしたり、何して遊ぶかを考えたり、時に

は大合唱が始まったりもします。運転手さんも合いの手を入れてとっても賑やかで、これまた楽しいです！

らいとぴあでは素っ気なく、なかなか話をしてくれない子も、送迎の車の中ではたくさん話をしてくれたり「ダメよーダメダメ」とギャグで笑わせてくれたりと違う姿や表情をみせてくれるのも、楽しみのひとつです。

ゆっくり話せる場でもあり、ワイワイできる場でもある送迎。

子ども達とゆっくりじっくり楽しい時間をすごすぞ〜！と、毎日楽しくスタートしています！



#### ●麦の子開所時間

火曜日～土曜日(放課後・長期休業)  
学期中/午後1:30～5:30  
学期休業中/午後1:00～5:00

#### ●連絡先

TEL 072-722-7400  
FAX 072-724-9698  
MAIL mugino@raipi.org



# 「防災ワークショップ」

Data

## をしました。

ライトピック

「生きる力を育む研究会」の南部美智代さんを講師に「震災から学ぶ連続企画」の一環で「親子で学ぼう！防災ワークショップ」を開催しました。



避難するときに高齢者の三種の神器（補聴器、眼鏡、入歯）を持ち運ぶための手持ち箱を牛乳パックで作るワーク。



避難できそうな場所や公衆電話はどこにあるかみんな探して地図にシールをはる地図上の防災ワークも大盛り上がり。



東北から取り寄せている新聞を使って避難所で使える簡単スリッパを作成中。

親子の参加だけでなく地域の高齢者や自治会関係の方、小学校の守る会の方も参加してくださり子ども達と一緒に被災時の地域のことを考える時間になりました。

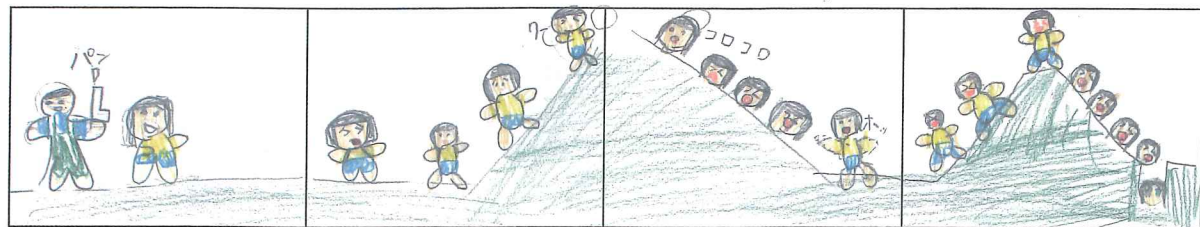


ヨンコマライブ

## きけんな？リレー

朝のひめさま

ぴあぴあルームで過ごす子どもたちが4コマ漫画をかいてくれました。



## ～子どもとどうやって遊ぼうかな～



子どもは外遊びが大好き！これから暖かな日が増えてくると、公園でかけっこしたりなど、体を動かしての遊びが楽しめますね。でも雨の日や寒い日など、どうしても出られない日もあります。どのようにすごしてますか？家にあるおもちゃはすぐにあきちゃうし「何して遊ぼう？」と迷ったりしますよね。そこで、今回はママたちの「こんな遊びを楽しんでいます！」という例をいくつか紹介しましょう！

\*ママのお古のバッグを子ども用に使う。まねっこが大好きな子どもは、中にお気に入りのおもちゃを入れて、「行ってきま〜す！」とお出かけ気分。もっと小さい頃はバッグに出し入れするだけでも楽しそうだった。

\*生活用品が大好き。洗濯ばさみをタッパーやボウルに入れておくと出したり入れたり移し替えたりして楽しんでた。3歳すぎると洗濯ばさみではさむこともできて、ハンガーとハンカチで洗濯物干しのまねっこ遊びも楽しんでる。

\*親子でビリビリ〜とチラシ破り！（口に入れないように気をつけて）。ママの発散にもなったかも！

\*体を動かしたい子どもは、布団の山のぼりで遊ぶとちょっと発散できたみたい。

\*何でもぼいぼい！がブームのとき、布ボールや新聞を丸めたボールでママも一緒にぼいぼい！

\*段ボール箱に出たり入ったりを繰り返すだけでうれしそう。かくれんぼで「ばあ〜」は特にお気に入り。

いかがでしょうか？ まだ経験ない遊びがあればぜひお試しを！ また、紹介した例も、子どもの年齢や遊び方に応じて、いろいろな楽しみ方ができそうです。たとえば、バッグも大きさや形が違っていると、出し入れのしやすさが変わり、子どもなりに工夫するでしょう。段ボール箱に親子で貼り絵やお絵かきしてマイホームを作っても楽しいですね。子どもと一緒に遊び方を見つけてみるのも、楽しいのではないのでしょうか。

おひさまルームの利用、プログラム等は こちらをご覧ください。

▶おひさまルーム ホームページ・<http://www.city.minoh.lg.jp/ouen/ohisama.html>  
▶情報配信サイト「箕面市おひさまネット」・パソコンサイト <http://minoh-ohisama.jp>  
・携帯サイト <http://minoh-ohisama.jp/m>



## 「しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん」

高野 文子 作 / 福音館書店 / 2010年

長い冬が終わり、だんだん春らしい日が多くなってきました。年度が切り替わるこの時期、特に3月から4月にかけて何か新しい事を始める方も多いのではないのでしょうか。

今までとは違うことに取り組む時、楽しい気持ちも大きいけれど、不安な気持ちやどきどきする気持ちも同時に湧いてくるものですね。そんな時、毎晩しっかりとリラックスして眠ることはとても重要なことです。この絵本に出てくる寝具は、安心してゆっくり眠るための手助けをしてくれます。あまりに心地良くて、朝になっても布団からなかなか抜け出せなく可能性もありますが、夜が不安な子どもだけでなく、疲れた大人にもぜひおすすめしたい一冊です。ゆっくり眠って新しい春に活躍してくださいね。

